

イベント会場で火気使用器具を使用する皆様へ



発電機は、次のことに中止してください。

- 発電機や燃料（ガソリン、軽油など）容器は、火を使用する器具から遠ざけて設置し、直射日光の当たらない場所や風通しの良い場所に保管しましょう。
- 携行缶のキャップを外す際は、火気の無い所でエア調整ネジを緩め、缶内に圧縮された空気を逃がしてから外しましょう。
- 発電機に燃料を補給するときは、必ずエンジンを止め、入れ過ぎてあふれないようにしましょう。
- 発電機や燃料容器は、錆びて燃料が漏れているものは絶対に使用せず、転倒しても燃料が漏れないよう、容器のキャップをしっかりと閉めてください。
- 特にガソリンは揮発性が高く、すぐに引火します。燃料を補給するときは、火を使用する器具から遠ざけ、また、たばこの火は消してください。
- ガソリンを入れる容器は、金属製の缶でなければなりません。

コンロなどを使用する器具及びプロパンガスボンベは次のことに注意してください。

- ガスボンベは、転倒しないようバンドなどで固定しましょう。
- 直射日光の当たらない場所や風通しの良い場所に保管しましょう。
- 古くなったガスホースは、穴があいていることがあります。使う前に点検して、穴が開いていたら新しいものと交換してください。
- ガスホースを踏んだり、物ではさんだりしないようにしましょう。穴が開いてしまいます。
- ガス器具やガスボンベとホースの接続部分は、ホースバンドでしっかりと固定しましょう。
- 卓上式カセットコンロを使うときは、ボンベの収容部分を鉄板などで、おおわないようにしましょう。爆発する危険があります。

事故がないように
火災予防に、ご協力ください！



泉消防署 総務・予防課 電話：045-801-0119